

(一社)和歌山県臨床工学技士会 平成30年度 第3回定例理事会議事録

◇開催日時	平成30年6月24日(日)	一部 9:30~10:25 二部 15:15~17:00
◇場所	近畿大学生物理工学部、その他	
◇出席理事	土井、山崎、田嶋、玉置、須崎、米田、田村、中村、坂本、前田、植木、稲垣、西手	
◇委任理事	なし	
◇議長	土井	
◇書記	玉置・稲垣	

【報告事項】

◆理事長◆ 土井

- ・5月25日 全国臨床工学技士会代表者会議(山崎副理事長と共に)に出席。
- ・6月1日 近畿総務局「電波の日・情報通信月間」記念式典に出席。
- ・6月24日 学術集会プログラム案(別添1)・趣意書を作成。
- ・7月14日 近臨協議会への山崎副理事長・田嶋理事に参加依頼。(月末までに報告書作成し奈良県へ送付)
- ・7月17日 病院協会プログラム委員会に出席。
- ・8月31日 メディカルスタッフ及び病院協会会長懇談会に出席予定。
- ・10月26日 病院協会学術大会運営委員会。病院協会学術集会シンポジストに山崎副理事長を推薦。
- ・近畿臨床工学会論文集の作成 3600冊の手配を予定。(前田理事よりデータ預かり)
広告協賛、抄録集との社名整合性確認が一部必要。
- ・代表者会議報告、連盟加入の案内等を別添資料にて実施。
- ・平成30年度近畿臨床工学会プログラムを紹介。
植木理事に血液浄化シンポジスト依頼。
土井理事長、前田理事に在宅関連の座長及びシンポジストとして出席依頼。
臨産学連携の件に関しては西手理事に担当依頼。

◆事務局◆ 坂本

- ・総会議案書の作成・配信。
- ・委任状回収状況は正会員151名中、出席33名、委任77名、合計110名であり総会成立を報告。
- ・6月9日 和歌山CVセミナーを循環器部会と共に開催。

◆渉外部◆ 植木

- ・災害対策に関連する審議事項の提案を作成。

◆会計部◆ 米田

- ・平成30年度賛助会員年会費の依頼を7月頃発送予定。

◆学術部◆ 前田・稲垣

- ・コ、メディカル教育セミナー
開催日時：6月9日、30(土)
開催内容：「心電図モニタ講習会(初級編)」
参加人数：60名(6月9日)

◆組織部◆ 田嶋

- ・日臨工にて和歌山県臨床工学技士会Yボード活動報告用スライドを作成。
- ・6月10日 近畿Yボード会に参加。次回近畿臨床工学会の検討。

- ・卒前教育を全国で普及させる事業案があり、先ずは愛知県で共催予定。

◆広報部◆ 西手・須崎

- ・ホームページを随時更新。
- ・活動経過報告をまとめ事務局に報告。
- ・ホームページ更新の依頼には、迅速な対応を行うために広報部担当者 2 名宛に連絡するよう依頼。

◆編集部◆ 田村・玉置

- ・会誌への広告掲載依頼の準備および内容の編集対応中。

◆法規部◆ 米田

- ・平成 29 年度の役員登録は完了。

その他

◆近畿査読委員 前田理事◆

- ・近畿臨床工学会 論文査読が 6 月 22 日に完了。
- ・13 演題とワークライフバランスのアンケート結果を掲載。
- ・広告協賛会社の統合などがあるので掲載について確認必要（土井）。

専門部会

◆医療機器安全管理部会◆ 大上

- ・3D プリンターを使用している勉強会を検討中。

◆循環器部会◆ 橋本

- ・部会開催

開催日時：5 月 19 日（土）10：00～16：00

開催場所：和歌山県立医科大学附属病院 人材育成センター5F 中研修室 1

開催内容：日本メドトロニック共催にてペースメーカー Basic の勉強会

- ・和歌山 CV セミナー共催、6 月 9 日（土）にて準備中。

◆血液浄化部会◆ 松本

- ・工場見学を検討中。

◆人工呼吸器部会◆ 山下

- ・報告事項は無し。

【連絡事項・審議事項】

◆連絡事項◆

- ・Y ボードは人材活性委員会へ名称変更
- ・近畿の男女共同参画はワークライフバランスへ名称変更
- ・血液浄化 Step Up ビデオセミナーの案内（一般社団法人 日本血液浄化技術学会より）
開催日時：2018 年 12 月 16 日（日曜日）
開催場所：日本赤十字社和歌山医療センター
開催内容：「古くて新しい未解決の課題・ドライウェイトを再考する」 ￥3,000 円

◆審議事項◆

- ・知事・comedical 団体との懇談会での議案について下記内容に関し、懇談会での質問準備とする。
臨床工学技士の募集に対しなかなか応募がないのが現状
他のcomedical 団体のように、学生への技士業務の紹介など行いたい。

災害時の技士会の関与について

紀中・紀南を含めた県下一眼となった災害、在宅への取り組みが、医療側・行政側ともに格差があるように感じる。現在の取り組み内容を一元化し、現実的なネットワーク構築に取り組める環境を求めたい。

事故調査制度への関わりについて

坂本事務局長より、具体的にどのような活動や運営を行っていくべきなのかがよく分からない。県として何かしらの情報があるのであれば開示願いたいとのこと。

その他

臨床工学技士を知ってもらうために、高校生への職種紹介を行ってみてはどうか？

そのためには、教育委員会へのアプローチが必要になるのではないか。

・知事感謝状の推薦者について

医療従事者功労賞については、本年は該当者なし。

知事感謝状については、技士会の規定をふまえ、日赤和歌山 米田技士を推薦することで承認。

・各業務の分担について

学術集会の実行委員長

実行委員長を直前ではなく事前に決めておくのはどうか。

まずは立候補を募集し、無い場合は学術委員会で決める。(理事でなくても可)

マニュアルがないと引き受けにくいのが現実なので、来年は紀南病院の技士に実行委員長を引き受けてもらいつつ、同時にマニュアル的なものも作成の方針とする。

総会の議長

総会の議長は、日赤和歌山の山下技士がマニュアルのひな形を作成対応中。来年は若手に依頼する予定。

各部の業務について

技士会の各部が行っている業務を年末までにHPに掲示する方針とする。

専門部会の案内

HP上の専門部会の案内を改定するため各専門部会長に依頼し更新する方針とする。

・臨床検査技師会「他職種連携のための能力開発講習会」講師について

11月11日(日)和歌山済生会病院にて検査技師会の勉強会が開催。

モニター・ポンプ・DCなどについての講師の依頼があり、和歌山医大 稲垣技士に依頼し本人に承諾いただいたのち承認。

・近畿臨床工学技士会 100 回記念の懇親会への出席依頼について

三瀬さん・池田さん依頼することで決定(理事長にて依頼の連絡)。

・災害部会について















平成 29 年度までの活動報告及び平成 31 年度への事業計画の報告(別添資料あり)。

すでに地域によって各々の動きがあるので、技士会が急に参入するのは難しい面がある。事前の下準備がかなり重要となるので、災害医療に関与している中心になる人や技士がいない施設などとのコミュニケーションを密にとり、温度差を埋めていく必要がある。(技士・施設間でも意見はなかなか違う)災害対策なので透析だけでなく、呼吸・循環などについても考える必要があるが、呼吸に関してはかなり難しい。統括は山崎副理事長が担っていただくが、まずはある程度ツールの整備されている透析から骨組みづくりを進めるほうがよいのではないかと意見。

・次回理事会

8月20日(月)を予定とする。

議事録署名

理事長	土井照雄	
副理事長	中村一貴	
	山崎将哉	
事務局長	坂本亮輔	
会計部長	米田裕一	
理事	植木隼人	
	前田充徳	
	稲垣伸光	
	西手芳明	
	田村泰輝	
	須崎隆博	
	玉置光里	
	田嶋勇介	
監事	宮本征士	
	濱田和也	